



今年の流行語大賞になってもおかしくない「記録的な暑さ」も“喉元過ぎれば…”で、朝夕はかなり冷え込んできました。

ということで、気がつけば名立の里山もじわじわと紅葉が進み、間もなく名立川にはサケが戻ってくる季節になります。

そんなこんなで今年は短い秋になりそうですが、それでももう少しは秋を楽しみながらもしっかりと冬の準備をしていきたいものですね。

ちなみに十五夜の次に美しいとされている十三夜は10月27日ですので、その日はほんのひとつきでも夜空を見上げてみてはいかがでしょうか？



《2023 敬老祝賀会～今年もみんなに会えてよかったわ！～》

名立区敬老祝賀会を今年も下記のとおり開催しました。

地 区	参加者数	開催日時	会 場
北部地区	59人	10月8日(日) 10:15～14:00	名立地区公民館
南部地区	下名立地区	42人	10月16日(月) 10:15～14:00
	上名立地区		
	不動地区		

今年の敬老祝賀会のご要望が多かった昼食会を実施したことで午後2時までにしたほか、北部地区では会場を名立地区公民館に移したことや南部地区ではろばた館でお風呂に入れることなど、参加されるみなさんが安全安心にゆったりと楽しんでいただけるよう見直しを行い開催しました。



また、4 地区振興会のみなさんから対象者へきめ細やかに声がけをいただいたこともあり、昨年より 20 人多い 101 人からご参加いただき、昼食会をはさみ午前と午後の 2 回、「お楽しみはこれからだ！」と北部地区は民謡、マジック、南部地区は、歌謡ショー、琴の演奏を楽しんでいただいたほか、恒例のジャンケン大会は名立産のお米や海産物の賞品を目指し、今年も大盛り上がりでした。



また、今年も宝田小学校 5・6 年生 31 人からお祝いのメッセージと絵を描いてもらいましたが、その原図を両会場に展示し、じっくり鑑賞されている参加者も多くいらっしゃいました。



ただ、敬老会対象者のみなさん

に 7 月にお願したアンケートの「敬老祝賀会に参加しない(できない)理由」では「体調・健康状態」が最も多い回答になっていました。(アンケート結果については次号以降にお知らせします。)

来年に向けては今年の参加状況やこうしたアンケート結果などを参考にして、今年よりお一人でも多く参加いただけるよう、名立区総合事務所や関係団体のみなさんと企画していきたいと考えています。

《地域支え合い事業と外出支援事業のお知らせ》



昨年 10 月に新たに 8 人乗り乗用車を購入して 1 年が経過し、地域支え合い事業(「すこやかサロン」(左写真)と「ほんわかサロン」)や買物外出支援(右下は今年 5 月の様子)の利用者のみなさんの送迎やイベントのときの物品運搬などに活用させていただいています。

特に乗降のときにはサイドステップが出ますので、安全に、そして楽にご利用いただくことができ、利用者の方から大変よろこばれています。

このように利用者の安全性と快適性の確保を第一に心がけて地域支え合い事業や外出支援事業を行っていますので、参加希望の方は事務局までお知らせください。



【編集・発行】名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)

担当:金子 僚子、石井 三千代

☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041

✉:matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp ホームページ URL:nagatatsu.com

インスタグラム <https://www.instagram.com/nadachi.machikvo/>



HP ↑

インスタ ↑